

泌尿器科に通院中の患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究に参加しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 上部尿路結石症に対する経尿道的尿路結石碎石術における周術期合併症と術後尿管狭窄症に関する全国調査

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 秋田 弘俊

[研究責任者名・所属] 今 雅史（泌尿器科・助教）

[研究代表機関名・研究代表者名・所属]

神戸大学大学院医学研究科外科系講座 腎泌尿器科学分野 藤澤 正人・教授

[共同研究参加機関名・研究責任者名]

- ・兵庫県立尼崎医療センター 泌尿器科 山田裕二
- ・明石市立市民病院 泌尿器科 山中邦人
- ・姫路赤十字病院 泌尿器科 小川隆義
- ・加古川中央市民病院 泌尿器科 岡泰彦
- ・神戸市立医療センター西市民病院 泌尿器科 中村一郎
- ・神鋼記念病院 泌尿器科 山下真寿男

[既存情報の提供のみを行う機関] 北海道大学病院 泌尿器科 今 雅史

[研究の目的] 上部尿路結石症疾患に対する経尿道的尿路結石碎石術の日本の現状を明らかにし、合併症の頻度を把握、術後尿管狭窄症の詳細を集積することを目的としています。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2017 年 4 月 1 日から 2019 年 3 月 31 日の間に北海道大学病院泌尿器科において、上部尿路結石症に対して経尿道的尿路結石碎石術を施行し周術期合併症を発症した患者さんを対象とします。

○利用するカルテ情報

- ・周術期合併症（術中、術後早期、術後晚期）の種類と頻度
- ・入院期間日数

- ・術前尿管プレステンティングの頻度
- ・Safety ガイドワイヤー使用頻度
- ・尿管ステント抜去時期
- ・術後経過観察時期
- ・術後尿管狭窄症：患者基本情報：年齢、性別、体重、身長、手術年
- ・術後尿管狭窄症：周術期データ：術前水腎症の有無、術前有熱性感染の有無、術前 Pre-stenting の有無、結石介在部位、結石サイズ（最大長径）、結石の硬さ（CT 値：HU）
- ・術後尿管狭窄症：診断時期、診断方法、狭窄部位、狭窄長(mm)、発生原因、狭窄に対する治療方法、術後経過

この研究は、全国で上部尿路結石症疾患の治療を行っている機関で実施します。上記のカルテ情報は解析のために、研究代表施設である神戸大学大学院医学研究科外科系講座 腎泌尿器科学分野に匿名化された状態で電子的配信にて送付されます。

[研究実施期間] 実施許可日～2021年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

\* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院泌尿器科

電話 011-716-1161

担当医師 今 雅史

FAX 011-706-7853